

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
13	笠井 浩（25）	<p>1. 市有施設のバリアフリー化について</p> <p>富士市では様々な施設建設において、障害者が施設を利用できるようにバリア（障害）をなくすバリアフリー化が進められてきた。</p> <p>市内には、障害者、高齢者、乳幼児、育児者や介護者、外国人など様々な人々が生活している。近年では、障害の有無のみならず、性別や年齢、国籍など多様な人々が使いやすいように工夫するユニバーサルデザインが定着してきた。</p> <p>国の第3期スポーツ基本計画（令和4年度～令和8年度）においてもスポーツ施設のユニバーサルデザイン化の推進が示されている。同計画では、国民のスポーツ実施率を向上させ、日々の生活の中で一人一人がスポーツの価値を享受できる社会を構築することが、政策目標の一つとして掲げられ、誰でも使いやすく安心してアクセスできる施設が求められている。</p> <p>東京オリンピックのために建設された新国立競技場の整備計画では、世界最高のユニバーサルデザインが基本理念の一つに掲げられ、障害者、高齢者、子育てグループ等14の団体によるワークショップを2年間にわたり16回開催して施設整備に反映した。その結果、最高のユニバーサルデザインの施設だと評価が高い。</p> <p>スポーツ基本計画では、中でも障害者のスポーツ実施率は健常者と比べると著しく低いことを踏まえ、障害者スポーツの実施環境の整備及び障害者のスポーツ実施率の向上を施策目標の一つに位置づけていることから、今後ますますパラスポーツが盛んになってくることが予想される。そこで以下質問する。</p> <p>(1) 富士市の施設のバリアフリー化を推進し、共生社会を実現するためにも総合体育館のユニバーサルデザインは極めて重要だと思うがいかがか。</p> <p>(2) 市は総合体育館のユニバーサルデザインについて、建設・運営業者、障害当事者、介護者、高齢者、子育て関係者等との話し合いや意見聴取はできているか。</p> <p>(3) 総合体育館はもとより、市で管理している公共施設、学校、公園等にユニバーサルトイレは幾つあるか。また、そのうち、多目的シートの設置してあるトイレは幾つあるか。</p> <p>(4) 今後も富士駅北口の再開発、新病院の建設、新富士駅南口の開発等、大きな計画が進んでいくが、バリアフリーに関する考え方について伺う。</p>	市長 及び 教育長 担当部長